

文部科学大臣 殿

〔設置者の名称〕 学校法人電波学園

〔代表者の役職〕 理事長 〔代表者の氏名〕 小川 明治

大学等における修学の支援に関する法律第7条第1項の確認に係る申請書

## ○申請者に関する情報

大学等の名称	愛知工科大学自動車短期大学
大学等の種類 (いずれかに○を付すこと)	(大学・ <u>短期大学</u> ・高等専門学校・専門学校)
大学等の所在地	愛知県蒲郡市西迫町馬乗 50-2
学長又は校長の氏名	安田 孝志
設置者の名称	学校法人電波学園
設置者の主たる事務所の所在地	愛知県名古屋市中熱田区神宮 4-7-21
設置者の代表者の氏名	小川 明治
申請書を公表する予定のホームページアドレス	<a href="https://www.aut.ac.jp/jc/outline/disclosure/">https://www.aut.ac.jp/jc/outline/disclosure/</a>

大学等における修学の支援に関する法律(以下「大学等修学支援法」という。)第7条第1項の確認を申請します。

※ 以下の事項を必ず確認の上、すべての□にレ点(☑)を付けて下さい。

- この申請書(添付書類を含む。)の記載内容は、事実に相違ありません。
- 確認を受けた大学等は、大学等修学支援法に基づき、基準を満たす学生等を減免対象者として認定し、その授業料及び入学金を減免する義務があることを承知しています。
- 大学等が確認を取り消されたり、確認を辞退した場合も、減免対象者が卒業するまでの間、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。
- この申請書に虚偽の記載をするなど、不正な行為をした場合には、確認を取り消されたり、交付された減免費用の返還を命じられる場合があるとともに、減免対象者が卒業するまでの間、自らが費用を負担して、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。
- 申請する大学等及びその設置者は、大学等修学支援法第7条第2項第3号及び第4号に該当します。

○各様式の担当者名と連絡先一覧

様式番号	所属部署・担当者名	電話番号	電子メールアドレス
第1号	事務局庶務課 松本 吉生	0533-68-1135	shomu@aut.ac.jp
第2号の1	学務部学務課 村田 幸蔵	0533-68-1135	gakumu@aut.ac.jp
第2号の2	事務局庶務課 松本 吉生	0533-68-1135	shomu@aut.ac.jp
第2号の3	学務部学務課 村田 幸蔵	0533-68-1135	gakumu@aut.ac.jp
第2号の4	事務局庶務課 松本 吉生	0533-68-1135	shomu@aut.ac.jp

○添付書類

※ 以下の事項を必ず確認し、必要な書類の□にレ点 (☑) を付けた上で、これらの書類を添付してください。(設置者の法人類型ごとに添付する資料が異なることに注意してください。)

「(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置」関係

- 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表《省令で定める単位数等の基準数相当分》
- 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）《省令で定める単位数等の基準数相当分》

「(2)-①学外者である理事の複数配置」関係

- 《一部の設置者のみ》大学等の設置者の理事（役員）名簿

「(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置」関係

- 《一部の設置者のみ》大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織に関する規程とその構成員の名簿

「(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表」関係

- 客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料
- 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）【再掲】

その他

- 《私立学校のみ》経営要件を満たすことを示す資料
- 確認申請を行う年度において設置している学部等の一覧

(添付書類) 経営要件を満たすことを示す資料

学校名	愛知工科大学自動車短期大学
設置者名	学校法人電波学園

I 直前3年度の決算の事業活動収支計算書における「経常収支差額」の状況

	経常収入(A)	経常支出(B)	差額(A)-(B)
申請前年度の決算	9,980,065,419円	8,399,605,791円	1,580,459,628円
申請2年度前の決算	9,600,936,951円	8,400,800,917円	1,200,136,034円
申請3年度前の決算	9,224,261,848円	8,656,884,709円	567,377,139円

II 直前の決算の貸借対照表における「運用資産-外部負債」の状況

	運用資産(C)	外部負債(D)	差額(C)-(D)
申請前年度の決算	48,419,703,075円	398,719,629円	48,020,983,446円

III 申請校の直近3年度の収容定員充足率の状況

	収容定員(E)	在学生等の数(F)	収容定員充足率 (F)/(E)
今年度(申請年度)	330人	239人	72%
前年度	360人	272人	75%
前々年度	360人	314人	87%

(IIの補足資料)「運用資産」又は「外部負債」として計上した勘定科目一覧

○「運用資産」に計上した勘定科目

勘定科目の 名称	資産の内容	申請前年度の決算に おける金額
なし		円
		円
		円

○「外部負債」に計上した勘定科目

勘定科目の 名称	負債の内容	申請前年度の決算に おける金額
なし		円
		円
		円

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	愛知工科大学自動車短期大学
設置者名	学校法人電波学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
愛知工科大学自動車短期大学	自動車工業学科	夜・通信	5	—	46	51	7	
(備考) 2019年度生教育課程による								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

大学ホームページーキャンパスライフー授業・行事予定・学生便覧ー学生便覧・授業概要 ( <a href="https://www.aut.ac.jp/jc/campuslife/campuslife/class/handbook.html">https://www.aut.ac.jp/jc/campuslife/campuslife/class/handbook.html</a> )
--

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	愛知工科大学自動車短期大学
設置者名	学校法人電波学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学校法人電波学園公式 Web サイトー学園の概要ー財務情報ー平成30年度事業報告書 ( <a href="http://www.denpa.jp/upload/pdf/houkoku_2018.pdf">http://www.denpa.jp/upload/pdf/houkoku_2018.pdf</a> )
--

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	弁護士	H27.10.1～ R1.09.30	労務・法務担当
非常勤	税理士	H27.10.1～ R1.09.30	財務担当
(備考) 学外理事は、上記のほか2名いる。			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	愛知工科大学自動車短期大学
設置者名	学校法人電波学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>学科のカリキュラム・ポリシーをうけて、学生の成長モデルに基づき、各学年に対して教育課程(シラバス)編成方針をまとめ、授業概要に示している。</p> <p>教育課程(シラバス)の見直しは、毎年度学科方針として掲げられており、適宜内容の見直し・検討を教務委員会が中心になり行っている。また、その際には学習成果に対応した授業科目を編成するよう留意している。</p> <p>シラバスの作成においては、学務課より担当教員に作成を依頼している。提出されたシラバスを学務課にて取り纏め、学科長、教務委員会委員長及び学務課長にて、カリキュラム・ポリシーに沿ったシラバスが作成されているか確認を行っている。</p> <p>シラバスの公表については、入学時に「学生便覧・授業概要」として冊子にして配布している。また、短期大学のホームページに公表している。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>大学ホームページキャンパスライフ授業・行事予定・学生便覧—学生便覧・授業概要</p> <p>(<a href="https://www.aut.ac.jp/jc/campuslife/campuslifeclasses/handbook.html">https://www.aut.ac.jp/jc/campuslife/campuslifeclasses/handbook.html</a>)</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>単位認定、進級判定は、規定されている各基準条件に基づき運用されている。</p> <p>具体的には、以下のとおりである。</p> <p>単位認定は、各科目教員がシラバスで示した成績評価方法の評価配分の割合に基づき厳正に評価し、各科目の到達目標に対して、総合で60点以上の者を単位認定している。また、各科目の担当教員は科目成績書提出にあたり、学務課が指定する成績報告形式に基づき提出している。</p> <p>進級判定は、単位修得状況を学務課がまとめ、進級に必要な単位要件をもとにその要件を満たしているかの一覧表を学務課が作成し、教授会で進級判定を行っている。また、進級判定会議までに必要な学納金等がすべて納入されていることも確認している。判定会議において、担任は進級要件を満たさない学生の状況を必要に応じて説明している。</p> <p>授業概要において、各科目の学修及び毎回の学びでの到達目標および予習と復習で取り組む事項、成績評価方法などを明示しており、科目の学修で到達目標を意識して学修することを目指すよう指導している。これは、単に定期試験のみで60点を取得しても単位は得られないことを示している。</p>	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)  
 成績評価は、平成27(2015)年度からGPAを採用している。GPAは、学生便覧・授業概要に示している。GPAは以下の評価式を用いている。

$$GPA = (\text{履修登録した授業科目の単位数} \times \text{当該授業科目のGP}) \text{の総和} / \text{履修登録した授業科目の単位数の合計}$$

評語に対するGP

可否区分	素点	評語	評価点 (GP)
合格	100点～90点	秀	4
	89点～80点	優	3
	79点～70点	良	2
	69点～60点	可	1
不合格	59点以下	不可	0

客観的な指標の算出方法の公表方法	大学ホームページ－キャンパスライフ－授業・行事予定・学生便覧－GPAについて ( <a href="https://www.aut.ac.jp/jc/campuslife/campuslifeclas/s/handbook.html">https://www.aut.ac.jp/jc/campuslife/campuslifeclas/s/handbook.html</a> )
------------------	---

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)  
 愛知工科大学自動車短期大学の卒業の認定に関する方針は以下のとおりである。  
 愛知工科大学自動車短期大学は、次のような能力を身につけた学生に対して、卒業の認定及び学位記を授与します。

1. 自動車整備士として活躍するために必要な知識・技術を修得している。
2. 豊かな人間性を持ち、周囲から愛され、信頼される素養を身につけている。
3. 円滑な人間関係が築けるコミュニケーション能力を有し、社会人として地域社会に貢献できる。

卒業判定は在籍年数を満足する修得単位数を得ている学生の単位修得一覧表を学務課が作成し、教授会にて卒業要件単位数以上の単位修得者に対して卒業判定を行っている。また、卒業期までに必要な学納金等がすべて納入されていることも確認している。判定会議において、担任は卒業要件を満たさない学生の状況を必要に応じて説明している。

なお、卒業要件単位数は69単位以上(必修科目63単位、選択科目6単位以上)である。

卒業の認定に関する方針の公表方法	本学ホームページ－大学概要－教育方針(ポリシー) ( <a href="https://www.aut.ac.jp/jc/outline/policy/">https://www.aut.ac.jp/jc/outline/policy/</a> )
------------------	---

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	愛知工科大学自動車短期大学
設置者名	学校法人電波学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	学校法人電波学園公式 Web サイトー学園の概要ー平成30年度財務概要 <a href="http://www.denpa.jp/upload/pdf/zaimu_gaiyou2018.pdf">http://www.denpa.jp/upload/pdf/zaimu_gaiyou2018.pdf</a>
収支計算書又は損益計算書	学校法人電波学園公式 Web サイトー学園の概要ー平成30年度財務概要 <a href="http://www.denpa.jp/upload/pdf/zaimu_gaiyou2018.pdf">http://www.denpa.jp/upload/pdf/zaimu_gaiyou2018.pdf</a>
財産目録	学校法人電波学園公式 Web サイトー学園の概要ー平成30年度財務概要 <a href="http://www.denpa.jp/upload/pdf/zaimu_gaiyou2018.pdf">http://www.denpa.jp/upload/pdf/zaimu_gaiyou2018.pdf</a>
事業報告書	学校法人電波学園公式 Web サイトー学園の概要ー平成30年度事業報告書 <a href="http://www.denpa.jp/upload/pdf/houkoku_2018.pdf">http://www.denpa.jp/upload/pdf/houkoku_2018.pdf</a>
監事による監査報告(書)	学校法人電波学園公式 Web サイトー学園の概要ー平成30年度財務概要 <a href="http://www.denpa.jp/upload/pdf/zaimu_gaiyou2018.pdf">http://www.denpa.jp/upload/pdf/zaimu_gaiyou2018.pdf</a>

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称:愛知工科大学自動車短期大学 中期目標・中期計画 対象年度:2019年度)
公表方法:大学ホームページー大学概要ー情報公開ー中期目標・中期計画 ( <a href="https://www.aut.ac.jp/archives/002/201905/mid-range%20target_jc2019.pdf">https://www.aut.ac.jp/archives/002/201905/mid-range%20target_jc2019.pdf</a> )
中長期計画(名称:中期目標・中期計画 対象年度:2018年から2022年度計画)
公表方法:大学ホームページー大学概要ー情報公開ー中期目標・中期計画 ( <a href="https://www.aut.ac.jp/archives/002/201905/mid-range%20target_jc2019.pdf">https://www.aut.ac.jp/archives/002/201905/mid-range%20target_jc2019.pdf</a> )

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法:大学ホームページー大学概要ー情報公開ー自己点検評価 ( <a href="https://www.aut.ac.jp/media/002/201809/jcself-examination_2016-2017.pdf">https://www.aut.ac.jp/media/002/201809/jcself-examination_2016-2017.pdf</a> )
---

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法:大学ホームページー大学概要ー情報公開ー認証評価ー平成27年度第3者 評価適格認定 ( <a href="https://www.aut.ac.jp/jc/outline/disclosure/jaca_accredited_2015.html">https://www.aut.ac.jp/jc/outline/disclosure/jaca_accredited_2015.html</a> )
---



(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名 自動車工業学科
教育研究上の目的（公表方法：大学ホームページ－大学概要－情報公開－教育情報の公表 <a href="https://www.aut.ac.jp/archives/002/201906/publish-education_jc.pdf">https://www.aut.ac.jp/archives/002/201906/publish-education_jc.pdf</a> )
(概要) <b>■教育研究上の目的</b> 本学は、国土交通省の定めた認定大学として「二級自動車整備士」の国家資格の取得を通して、自動車工学や自動車整備に関係する知識・技術を修得し、同時に技術者として必要不可欠な「意欲」「人間性」「能力」の三要件がバランスよく向上するよう教育を行うことを目的とする。 <b>■教育目標</b> より複雑化、高度化する自動車技術社会において「二級自動車整備士の資格を有し、確かな基礎能力と幅広い教養を持ち、多様な業種に対応できる人材の養成」を行うため、次のことを目標に人材を養成します。 1. 国家資格である二級自動車整備士を養成します。 2. 本学独自の教育システムにより、「意欲」「人間性」「能力」の三要件がバランスよく向上するよう支援します。 3. 高度に進化を続けるカーテクノロジーをより深く探求し、高機能化、複雑化する自動車整備技術に対応できる人材を養成します。
卒業の認定に関する方針（公表方法：公表方法：大学ホームページ－大学概要－情報公開－教育情報の公表 <a href="https://www.aut.ac.jp/archives/002/201906/publish-education_jc.pdf">https://www.aut.ac.jp/archives/002/201906/publish-education_jc.pdf</a> )
(概要) 愛知工科大学自動車短期大学では、次のような能力を身につけた学生に対して、卒業の認定及び学位記を授与します。 1. 自動車整備士として活躍するために必要な知識・技術を修得している。 2. 豊かな人間性を持ち、周囲から愛され、信頼される素養を身につけている。 3. 円滑な人間関係が築けるコミュニケーション能力を有し、社会人として地域社会に貢献できる。
教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法：大学ホームページ－大学概要－情報公開－教育情報の公表 <a href="https://www.aut.ac.jp/archives/002/201906/publish-education_jc.pdf">https://www.aut.ac.jp/archives/002/201906/publish-education_jc.pdf</a> )
(概要) ディプロマポリシーに掲げる到達目標を実現するために、次のようなカリキュラム（教育課程）を編成しています。 1. 基礎教養科目を通して基礎学力を築き、セミナーなどを通してコミュニケーション能力と社会性を身につけ、豊かな人間性を育成します。 2. 自動車技術者に必要な科目の学習を通して、自動車工学や自動車整備に関する知識・技術の修得を支援します。これらの学修成果として、二級ガソリン及び二

<p>級ジーゼル自動車整備士の受験資格を得ることができます。</p> <p>3. 多彩な選択科目を用意し、最新のカーエレクトロニクスに対応でき得る知識・技術の修得を支援します。</p> <p>4. グループ学習など能動的な授業によって学習意欲を喚起し、主体性及び協調性を養います。</p>
<p>入学者の受入れに関する方針（公表方法：大学ホームページ－大学概要－情報公開－教育情報の公表  <a href="https://www.aut.ac.jp/archives/002/201906/publish-education_jc.pdf">https://www.aut.ac.jp/archives/002/201906/publish-education_jc.pdf</a>）</p>
<p>（概要）</p> <p>愛知工科大学自動車短期大学は、自動車技術を通して自らの心を磨き、高度な技術を習得して、大きな夢に挑戦することができるような人を求めています。</p> <p>1. 自動車に興味があり、自動車業界で活躍したい人</p> <p>2. 物事を科学的に探究する論理性を持ち、健全で社会的な秩序や規律を遵守する倫理観を有する人</p> <p>3. 幅広い人間関係を構築し、他者と協働する意欲を有する人</p>

②教育研究上の基本組織に関すること

<p>公表方法：大学ホームページ－大学概要－情報公開－教育情報の公表  <a href="https://www.aut.ac.jp/archives/002/201906/publish-education_jc.pdf">（https://www.aut.ac.jp/archives/002/201906/publish-education_jc.pdf）</a></p>
---

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
—	1人	—					1人
自動車工業学科	—	3人	4人	0人	7人	5人	19人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長			学長・副学長以外の教員				計
0人			7人				7人
各教員の有する学位及び業績 （教員データベース等）		公表方法：大学ホームページ-教員紹介-氏名-researchmap ( <a href="https://www.aut.ac.jp/jc/teacher/">https://www.aut.ac.jp/jc/teacher/</a> )					
c. F D（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							
FD活動として、教育及び修学についての情報共有のための全教員を対象とした講演会や授業改善に向けたFD（FDセミナーとして2018年度4回開催）を愛知工科大学と共催している。							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
自動車工業学科	150人	125人	83.3%	330人	239人	72.4%	—人	—人
合計	150人	125人	83.3%	330人	239人	72.4%	—人	—人
(備考) 平成31年度より、入学定員を180人から150人に変更した。								

b. 卒業者数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
自動車工業学科	141人 (100.0%)	15人 (10.6%)	121人 (85.8%)	5人 (3.5%)
合計	141人 (100.0%)	15人 (10.6%)	121人 (85.8%)	5人 (3.5%)
(主な進学先・就職先)（任意記載事項） トヨタ自動車(株)、いすゞ自動車(株)、ヤマハ発動機(株)、アイシン・エイ・ダブリュ(株)、愛知トヨタ自動車(株)、日産プリンス名古屋販売(株)、(株)ホンダカーズ愛知、(株)スズキ自販中部、名古屋スバル自動車(株)、等の自動車製造メーカー及び販売会社				
(備考)				

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
自動車工業 学科	153人 (100.0%)	136人 (88.9%)	3人 (2.0%)	14人 (9.2%)	0人 (0.0%)
合計	153人 (100.0%)	136人 (88.9%)	3人 (2.0%)	14人 (9.2%)	0人 (0.0%)
(備考) 中途退学者の内訳 進路変更 9人、就業意欲の低下 3人、経済的理由 1人、その他 1人					

#### ⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

<p>(概要)</p> <p>学科のカリキュラム・ポリシーをうけて、学生の成長モデルに基づき、各学年に対して教育課程（シラバス）編成方針をまとめ、授業概要に示している。</p> <p>教育課程（シラバス）の見直しは、毎年度学科方針として掲げられており、適宜内容の見直し・検討を教務委員会が中心になり行っている。また、その際には学習成果に対応した授業科目を編成するよう留意している。</p> <p>シラバスの作成においては、学務課より担当教員に作成を依頼している。提出されたシラバスを学務課にて取り纏め、学科長、教務委員会委員長及び学務課長にて、カリキュラム・ポリシーに沿ったシラバスが作成されているか確認を行っている。</p> <p>シラバスの公表については、入学時に「学生便覧・授業概要」として冊子にして配布している。また、短期大学のホームページに公表している。</p>
--

#### ⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

<p>(概要)</p> <p>単位認定、進級判定は、規定されている各基準条件に基づき運用されている。</p> <p>具体的には、以下のとおりである。</p> <p>単位認定は、各科目教員がシラバスで示した成績評価方法の評価配分の割合に基づき厳正に評価し、各科目の到達目標に対して、総合で60点以上の者を単位認定している。また、各科目の担当教員は科目成績書提出にあたり、学務課が指定する成績報告形式に基づき提出している。</p> <p>進級判定は、単位修得状況を学務課がまとめ、進級に必要な単位要件をもとにその要件を満たしているかの一覧表を学務課が作成し、教授会で進級判定を行っている。また、進級判定会議までに必要な学納金等がすべて納入されていることも確認している。判定会議において、担任は進級要件を満たさない学生の状況を必要に応じて説明している。</p> <p>講義概要において、各科目の学修及び毎回の学びでの到達目標および予習と復習で取り組む事項、成績評価方法などを明示しており、科目の学修で到達目標を意識して学修することを目指すよう指導している。これは、単に定期試験のみで60点を取得しても単位は得られないことを示している。</p> <p>愛知工科大学自動車短期大学では、次のような能力を身につけた学生に対して、卒業の認定及び学位記を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自動車整備士として活躍するために必要な知識・技術を修得している。</li> <li>2. 豊かな人間性を持ち、周囲から愛され、信頼される素養を身につけている。</li> </ol>
--

<p>3. 円滑な人間関係が築けるコミュニケーション能力を有し、社会人として地域社会に貢献できる。</p> <p>卒業判定は在籍年数を満足する修得単位数を得ている学生の単位修得一覧表を学務課が作成し、教授会にて卒業要件単位数以上の単位修得者に対して卒業判定を行っている。また、卒業期までに必要な学納金等がすべて納入されていることも確認している。判定会議において、担任は卒業要件を満たさない学生の状況を必要に応じて説明している。</p> <p>なお、卒業要件単位数は69単位以上（必修科目63単位、選択科目6単位以上）である。</p>				
学部名	学科名	卒業に必要な単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
愛知工科大学自動車短期大学	自動車工業学科	69単位	有・無	48単位/年
GPAの活用状況 (任意記載事項)		公表方法：大学ホームページ－キャンパスライフ－授業・行事予定・学生便覧－学生便覧・授業概要－GPAについて ( <a href="https://www.aut.ac.jp/jc/campuslife/campuslifeeclass/handbook.html">https://www.aut.ac.jp/jc/campuslife/campuslifeeclass/handbook.html</a> )		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法：大学ホームページ－大学概要－情報公開－成績の分布状況 ( <a href="https://www.aut.ac.jp/archives/002/201906/2018jc_bunpu.pdf">https://www.aut.ac.jp/archives/002/201906/2018jc_bunpu.pdf</a> )		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

<p>公表方法：大学ホームページ－大学概要－情報公開－教育情報の公表 (<a href="https://www.aut.ac.jp/archives/002/201906/publish-education_jc.pdf">https://www.aut.ac.jp/archives/002/201906/publish-education_jc.pdf</a>)</p>
--

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考 (任意記載事項)	
愛知工科大学 自動車短期大学	自動車工業学科	1年次	760,000円	250,000円	200,000円	その他に含まれるものは、教育充実費と施設費。
		2年次	760,000円	—	200,000円	その他に含まれるものは、教育充実費と施設費。

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

<p>a. 学生の修学に係る支援に関する取組</p> <p>(概要)</p> <p>■総合学習センターと学習支援 総合教育センター 【ホール棟 2階】 受付時間 平日 (月曜日～金曜日) 9:00～17:00</p> <p>個別指導教員がマンツーマンで指導を行い、基礎科目についての理解や習熟度を高めます。ほかにも授業と並行して少人数で行われる「基礎学力増強プログラム」やWebによる教材やコンテンツの配信など、多彩なプログラムを通して学習支援を行っています。</p> <p>○個別指導 高校で履修していなかったり苦手意識があったりした科目が原因で、大学講義についていけるか不安と期待を持つ人に家庭教師のように対応しており、勿論、進んで学習したい人も大歓迎です。</p> <p>○ワンポイント特別授業 少人数グループを対象にして、数学や物理や英語の理解度が低そうな項目に限りて適宜授業を行い、理解を確実なものにしていきます。</p>
<p>b. 進路選択に係る支援に関する取組</p> <p>(概要)</p> <p>■キャリアセンター</p> <p>○進路指導・就職支援プログラム クラス担任と就職指導担当教員が連携した就職指導を展開。就職セミナーや面接指導だけでなく、個別の就職相談に応じるなど、マンツーマンの指導をおこない、学生個々の適性と希望に応じた就職を実現しています。県外出身者に対するUターン就職についても万全の体制を整えています。また、学内企業説明会(企業との個別面談)では、本学に各企業の人事担当者を招き、企業説明を受けるとともに、学生個々の条件、希望など、細部にわたって相談できるので、学生に大変好評です。</p> <p>○資格支援体制 各種の資格試験、検定試験にチャレンジすることを奨励しています。 キャリアセンターでは、就職サポートだけでなく、各種資格試験や検定試験にチャレンジするためのさまざまな講座も開講しています。資格取得は就職に有利だけでなく、将来の可能性を広げるための大きな武器となります。スキルアップや修学意欲の高揚のためにも、さまざまな資格・検定試験にチャレンジすることを奨励しています。</p>
<p>c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組</p>

(概要)

■保健室

簡単なケガや病気の応急処置を受けたり、備え付けのベッドで安静・休養をとることができる。必要に応じ、医師の診療を受けてもらったり、帰宅させたりすることがあります。

■学生相談室

学業や学習意欲、進路などの修学上のこと、経済的問題や家庭問題、対人問題や学生生活における問題などについて、相談を受けサポートしています。

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：大学ホームページ－大学概要－情報公開－2019年教育情報の公表  
([https://www.aut.ac.jp/archives/002/201906/publish-education\\_jc.pdf](https://www.aut.ac.jp/archives/002/201906/publish-education_jc.pdf))